

道徳科 ほかのくにの ひとたちと 関連するSDGs

- ① 氏名: 杉村 萌
- ② 学校名: 音更町立木野東小学校
- ③ 学年: 1 学年 (82 名)
- ④ 実施教科(領域): 道徳科、国語科、学級活動(2)

学級活動(2)イよりよい人間関係の形成

関連するSDGs: 3 GOOD HEALTH AND WELL-BEING, 11 SUSTAINABLE CITIES AND COMMUNITIES, 15 LIFE ON LAND, 16 PEACE, JUSTICE AND STRONG INSTITUTIONS, 17 PARTNERSHIPS FOR THE GOALS

【実施概要】

1. 単元名(活動名): ほかのくにの 人たちと
2. ねらい: ・他国の人々や文化に親しみをもち、自分たちと異なる文化のよさに気付いて積極的に関わっていこうとする態度を育てる。 ・他者とのよりよい関係作りのために、互いのよさを見つけ、違いを尊重し合い、仲良くしたり信頼し合ったりして生活する。
3. 児童の実態と期待する姿 本学級の児童は、明るく素直な子どもたちである。4月から学校生活を過ごす中で、少しずつ自分のことが自分でできるようになり、友達との人間関係の輪が広がる中で、集団生活の意識が高まりつつある。また、友達との関わりを通して、相手のよさを見つけたり、認め合ったりしながら、自分たちで遊んだり、話し合ったりする姿も見られる。 国際理解の視点で考えると、身の回りの事物が自国の文化なのか他国の文化なのか明確に区別することが難しい子どもが多い。また、生活の大半を日本で暮らしている子どもたちにとって、他国の人々や文化に親しむ経験は多くない。そこで、少しずつ周りの友達へ人間関係を広げている子どもたちの実態を踏まえ、本単元での学習が外国への興味や関心を高め、「他の国のことをもっと知りたい」「外国の友達を作ってみたい」という思いにつながるきっかけにしたいと考えた。
4. 主題設定の理由(児童観、教材観、指導観) 本項目は、他国の人々や多様な文化を理解するとともに、日本人としての自覚や国際理解の親善の心をもつことに関する内容項目である。低学年の段階では、衣食住の中にある他国の文化に気付いたり、スポーツや行事などを通して、他国の人々に親しみをもったりしながら、自分たちと異なる文化のよさに気付くことが大切である。子どもたちは、「外国」や「日本」という概念もまだはつきりもっていないが、本時でザンビア共和国の文化に触れることを通して、外国への興味や関心を高めたい。また、国際理解の第一歩として、「外国っておもしろそう」「行ってみたい」「友達を作ってみよう」という気持ちをもつことができるようにしたい。 子どもたちは日本との違いにたくさん目を向けると考えられるが、違うことに悪いイメージをもったり、「途上国は貧しい国」「ザンビアはかわいそうな国」という思いをもったりしないように留意したい。そのために、自分たちの生活と違うところだけでなく、共通点や似ているところにも着目させながら、ザンビア共和国と日本の文化について考え、親しもうとする気持ちを高めていく。

5. 他の教育活動との関連		
本単元は「教科横断的な視点」から他教科との関連を以下のように位置付けている。		
【国語科】 「きこえてきたよ、こんなことば」 【学校行事】 「学習発表会」	【特別の教科 道徳】 「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」 「国際理解、国際親善」	【学級活動(2)イ】 よりよい人間関係の形成

6. 単元計画 (全 5 時間)			
時	ねらい	学習活動	資料など
1	○「世界一周旅行ゲーム」～世界の国を知ろう (道徳科「国際理解、国際親善」) 様々な国の国旗やあいさつなどに親しむことを通して、日本だけでなく世界にはいろいろな国があって、いろいろな暮らしがあることを知る。	○6つの国の「国名」「あいさつ」「食べ物」「有名なもの」が書かれたカードを集めながら、世界一周旅行のシミュレーションをする。 ※アメリカ、中国、ザンビア、日本、フランス、ブラジル	・ワークシート ・振り返りシート
2	○「写真でさがそ！ザンビアと日本の同じと違い」～ザンビアと日本の同じと違いを見つけよう (国語科「きこえてきたよ、こんなことば」内で取り扱う) 写真を通してザンビア共和国と日本に違いや共通点があることを知り、ザンビア共和国への親しみをもつ。違うところがあっても、似ているところもあるんだなと感じられるように、それぞれの「違い」と「似ている」を大事にしていく。	○日本とザンビアの写真から、日本と同じところ、違うところを見つける。活動を通して、ザンビアを身近に感じ、関心をもつ。 ・班ごとに2枚1組ずつ写真を配布 ・ザンビアのひみつをさがそう！ クイズ1「何の写真でしょう」 クイズ2「どっちが日本？どっちがザンビア？」 クイズ3「日本とザンビアの似ているところ、違うところを探そう。」 ・班ごとに発表、共有	・現地で撮影した写真、教材など ・ワークシート ・振り返りシート
3 本時	○学習発表会に向けた取組 (学校行事「学習発表会」) ○「ランキングで比べるザンビアのおもしろ大発見！」～ザンビアの友達のことをもっと知ろう (道徳科「国際理解、国際親善」) ザンビア共和国の人々や文化に親しみを持ち、積極的に関わっていこうとする態度を育てる。ザンビア共和国と日本の文化の違いや共通点を知り、自分たちと異なる文化のよさに気付く。	○「幸せなら手をたたこう」 「WAKAWAKA」を含むビデオメッセージをザンビアの学校に送る。 ○「ランキングクイズ」や「部屋の四隅」を用い、自分だったらどれを食べてみたいかを考えたり、同世代の子どもたちはどれが好きかを想像したりして、楽しみながら異文化を知る。	・現地で撮影した写真、教材など ・アンケート ・振り返りシート

4	○「あなたのたいせつなもの」 (道徳科「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」) ザンビア共和国の同世代の子どもたちの気持ちや考えを知り、それぞれに大切にしているものがあることに気付く。	○子ども自身が大切にしているものをランキング形式で書き出す。またザンビア共和国の同世代の子どもたちの大切にしているものを知り、対比することで国が違って、つながりや共通性に気が付き、共生の精神を高める。	・ビンゴシート ・振り返りシート
5	○「地球の未来を明るくする一人ひとりの小さな行動」～自分にできることを考えよう (学級活動(2)イ) ザンビア共和国における生活や社会のあり方から、日本の課題や身の回りを振り返り、ザンビア共和国から学び、日本や自分にもできることを考える。	○クイズ形式で複数の写真を提示し、現地の人が問題だと考えていると思う写真を選ぶ。 ・写真を選んだ理由を共有する。 ・この問題が放置されるとどうなるかを考える。 ・問題解決のため、現地で行われている対策について知る。 ・問題を一般化し、身の回りにも問題がないか考え、自分たちにできること、自分がやろうと思うことを考え、発表する。	・ワークシート ・振り返りシート

7. 本時の展開 (3 / 5) 本時のねらい： ・ザンビア共和国の人々や文化に親しみをもち、積極的に関わっていこうとする態度を育てる。 ・ザンビア共和国と日本の文化の違いや共通点を知り、自分たちと異なる文化のよさに気付く。			
過程・時間	○学習活動 ・教師の働きかけ 「」発問	指導上の留意点 (支援)	【評価】 資料(教材)
導入 (3分)	○前時までの確認 ○課題の提示 かだい：ザンビアのおともだちのことをもっとしろう！	・振り返りのコメントをいくつか提示。	
展開① (7分)	○ザンビアで人気の食べ物4つのうち、自分が食べてみたいものを選び、移動する。 「4つ食べ物の写真があります。自分が食べてみたいところに手を上げよう。」 ・現地の同世代の子どもに聞いた好きな食べ物ランキング1位～4位の写真を見て、自分が食べたいものに手を挙げる。 ○選んだ理由を発表する。 「おいしそうだから」「今の気分」 「お肉が好きだから」「ぼくも好きだから」 ○ランキングの結果を発表し、ザンビアの食べ物について知る。 「写真は全て現地の子どもたちが好きな食べ物です。4位から簡単に紹介しますね。」	・数名に選んだ理由を発表してもらう。 ・紹介した後、教師が現地で見た、食べたりした食べ物を紹介する。 (シマ)	・アンケート 参照：86ページ ・スライド ・スライド ・写真 ・シマを作っている動画 ・アンケート

展開② (25分)	<4位> <2位> <2位> <1位> <シマ>      ソーセージ&ポテト ケーキ ごはん チキン シマ	・ザンビアのランキングと、事前にクラスで同じ項目でアンケートをした結果を見て、比較する。 ・理由を聞くときに、少数のコーナーから、多数のコーナーから、すごく自信のある人など、飽きさせないようにする。 ・歌詞の意味について簡単に紹介。(ゴスペル→神様に願ったり、感謝したりする歌) Chikangabwe→ニャンジヤ語で悲しい気分 「feeling sad」	・スライド ・写真 ・アンケート「部屋の四隅」
	○ザンビアの同世代の子どもに聞いたランキングについて、教室の四隅への移動を行い、自分たちと比較する。 「ザンビアの子どもたちの好きな〇〇、1位はどれでしょう。1位だと思うところに移動しよう。」 ・アンケート結果の1位を予想して移動し、選んだ理由を数名発表する。 好きな遊び 好きな言葉 好きな歌 →同世代の興味関心が高く、文化に触れられるもの ・(好きな歌) ザンビアの子どもたちが選んだ歌の一部を聞かせる。 ・歌詞の意味について紹介する。 ①Making melodies in my heart 「メロディーを心の中で作ろうという意味だよ。手遊び歌だね」 「音楽で手遊び歌やったよね。外国にもあるんだね」 ②What the Lord has done for me I cannot tell it all 「神様を大切にしている歌だよ」 「ハレルヤって途中出てくるけど、神様ありがとと歌っているよ」 「リズムに乗ったり音を鳴らしたりして神様の歌を歌う曲をゴスペルというよ」 ③Chikangabwe エスター・チュング 「ザンビア出身のアーティストだよ」 「神様に感謝している歌だよ」 「あきらめずに前を向いて生きていこうというメッセージが込められているよ」 「元気がでるような応援ソングだよ」 ④Baby Shark 「これは、聞いたことあるかな？」 「日本語バージョンもあるよね」 ○結果を発表する。 ・(好きな遊び) 遊んでいる様子を紹介する。 1位) サッカー 2位) ゴム跳び 3位) ケンパー 3位) ネットゴール	・2組のアンケート結果も紹介する。 (遊び)	・スライド

まとめ (10分)	「サッカーは好きな選手がいる、足の筋肉に憧れている子が多いんだって」 「ザンビアではゴム跳びをワイダとよんでいるそうだよ」 「ケンパーはイーグルというよ。ルールは石を置いて、その石が置いてあるマス飛ばしながら往復するよ。石を置く場所を一つずつ進めながら繰り返すよ」 ・(好きな言葉)ザンビアの子どもたちがなぜそれを選んだのか理由を簡単に紹介する。 1位) 先生 2位) 自分の名前 2位) ママ 2位) メイキングメロディー (歌) 【先生】「先生が好きだから。いろいろなことを教えてくれるから」 【自分の名前】「名前をくれた人(祖母)が好きだから」 ・(好きな歌) ザンビアの子どもたちがなぜそれを選んだのか理由を簡単に紹介する。 1位) Making melody 2位) What the Lord has done for me 2位) Chikangabwe 3位) Baby Shark 【Making melody】 「みんなで一緒に歌うのが楽しいから好き。朝の会でよく歌っているよ」 【What the Lord has done for me】 「ゴスペルソングで神様に向けて歌う歌だから好き。音も好き」 【Chikangabwe】 「ダンスが好きだから。音も好き。このダンスは幸せな気持ちにさせてくれるよ」 ○ザンビアの結果を聞いて気付いたことをまとめ。 「ザンビアと日本の結果を聞いて気付いたことや感じたことはありますか？」 「ザンビアは動く遊びが多いね」 「どちらもスポーツが入っているね」 「ザンビアは足を使う遊びが多いね」 「学童でやったことある遊びもあるよ」 「ザンビアは人の名前が多くて、日本は言葉が多いよ」 「日本はふわふわ言葉が多いね」 「どちらも相手を大切にしているよ」 「ぼくも自分の名前をカッコいいと思うよ」 「ザンビアの歌は神様が出てくる歌が多いね」 「ザンビアは神様を大切にしているんだね」 「明るい曲でいい歌だなと思ったよ」 「日本には神様が出てくる歌はあるかなあ・・・」 「知っている歌もあったよ！」	1位) ゲーム 2位) 野球 3位) かくれんぼ、お絵描き ・2組のアンケート結果も紹介する。 (言葉) 1位) ありがとう 2位) 大好き 3位) 手伝うよ すごいね ・2組のアンケート結果も紹介する。 (歌) 1位) はいよろこんで 2位) WAKAWAKA 3位) ぼくたちの木野東小学校 ・結果からわかるザンビアと日本の特徴を、児童の発言から黒板にまとめる。 ・児童の思考を促すために、 「似ているところはあるかな？」 「日本でもする遊びはある？」 「ザンビアの子たちは、何を大切にしているのだろうか？」 「みんなの好きな歌に神様は出てくる？」 などの補助発問を適宜する。	【物事を多面的・多角的に考える～観察・ワークシート】 ◇ザンビアと日本のアンケート結果を通して親しみをもとうとしていたか。
----------------------	---	--	---

	○振り返りを記入する。 ・やってみた感想、自分たちと比較して気付いたこと、発見したことなどを振り返る。 「黒板の表をよく見ながら、今日の学習をふりかえってみよう。」 「わたしもシマを食べてみたいな」 「ザンビアと日本の違うところと同じところがわかったよ」 「ザンビアの歌、いい歌だと思ったよ」 「神様に向けての歌がいいなと思ったよ」 「ザンビアに行ってみよう」 「ザンビアって楽しそうな国だな」 「ザンビアと日本との違いがわかったよ」 「他の国も知りたいな」 「ザンビアのほかのことも知りたいな」	・「わ・さ・び」の言葉を使って書くように知らせる。 参照：89 ページ <u>振り返りシート</u> ・数名の児童に発表してもらう。 ・振り返りを共有し、次時につなげる。	・振り返りシート 【自己を見つける～観察・ワークシート】 ◇ザンビアと日本の文化の違いや共通点から、自分たちと異なる文化のよさに気付いていたか。
--	---	---	--

8. 評価の視点

【物事を多面的・多角的に考えている様子】

アンケート結果の比較を通して、ザンビア共和国の人々や文化に親しみをもつ。

【道徳的価値についての理解を自分自身との関わりで深めている様子】

ザンビア共和国と日本の特徴を可視化した表をもとに振り返り、自分たちと異なる文化のよさに気付いている。

【板書計画】

スクリーン	かだい：ザンビアのおともだちのことをもっとしよう！		
	あそび	ザンビア ・そとあそびが人気 ・サッカーが人気 ・みんなであそぶ	日本 ・サッカーは日本も人気 ・みんなであそぶ、一人あそびもある
	ことば	・人の名まえがおおい ・好きなことば＝好きな人、まわりの人を大切にしている？	・あいさつがおおい ・ふわふわことば→あいさつ、れいぎ ・いわれてうれしいことば
	うた	・かみさまが出てくるうたがおおい。→かみさまを大せつにしている？ ・ダンスが入っている ・明るいうた	・かみさまはあまりでてこない。 ・アニメのうたもおおい。 ・あさのかいでうたう

【参考資料】資料および外部との連携

- ・学習指導要領解説道徳編 文部科学省
- ・「ザンビアを知るための 55 章」 島田周平・大山修一 2020 年
- ・「教師海外研修ガイドブック」 JICA 中部 2021 年
- ・JICA ホームページ 過去の実践指導案
- ・DEAR 開発教育協会 <https://www.dear.or.jp>
- ・「基本アクティビティ集 1 ～世界とのつながり」 DEAR 開発教育協会 2019 年
- ・「ファシリテーターのための参加型アクティビティ集～コミュニケーション編」 NIED・国際理解教育センター 2018 年
- ・JICA 海外協力隊員 川井真由氏 岸ひかり氏

【自己評価】

苦勞した点	・本単元のねらいを達成するための単元構成や、資質・能力の育成を図るため、教科としての特性を踏まえ、どの教科でやるかを決めるのに悩んだ。国際理解教育のねらいと教科としてのねらいとの整合性を図ることに難しさを感じた。 ・対象が1年生であることから、どこまで学ぶか、何を伝えるのか、こちら側の一方的な押し付けとならないよう、教材の選定や情報の精査に時間を要した。
改善点	・1時間の中で盛りだくさんの内容だったので、取り上げる題材を絞る、または単元構成を見直して実施するなどの改善が必要。 ・児童が交流する時間を十分に確保できなかったことから、四隅に分かれた時に、集まったもの同士で交流したり、つぶやきを丁寧に拾ったりすることで、後の全体交流や振り返りの場面に生きていくと考えられる。 ・4つのコーナー（部屋の四隅）の場面で、児童が「ザンビアの子の視点」になれていたかどうか、課題が残った。「自分の考え」で選んでいる児童もいた。より親近感や共感性をもたせるために、「〇〇ちゃんに聞いてみたよ」と個人の文化の設定にすることで、より当事者思考になると考えられる。そこから共通点や相違点もより明確になるのではという助言をいただいた。 ・歌やダンスを取り上げる際は、動作化を取り入れることも低学年の児童にとっては有効。 ・振り返りの記述内容を、「共通点を押さえつつ、違いの良さに気付ける」働きかけをしていくことで「〇〇の違いが楽しかった、□□が同じで楽しかった」等、より具体的になるという助言をアドバイザーからいただき、次回以降の実践の場で、「違いの良さ」に気付かせる工夫をしていく。 ・振り返りの際に、児童への発問として「黒板の比較された表を見ながら振り返ろう」という、発問を忘れてしまったことで、児童の振り返りがあいまいなものになってしまった。振り返りの視点を明確に提示する必要があった。
成果が出た点	・児童の振り返りから、「ザンビアと日本の違うところと同じところがわかった」、「次は違う国のことも知りたい」、「ザンビアに行ってみたい」、「わたしもシマを食べてみたい」、「神様に向けての歌がいいなと思った」、「もっとザンビアのことを知りたい」など、この単元で目指す児童の姿を見てとることができた。難易度はあったものの、違いだけでなく、共通点や日

	本はどうか？といった視点にも1年生ながらに迫ることができた。 ・本単元の実施に伴い、教室前廊下にザンビア紹介コーナーを設けた。現地で購入したものや、JICA 帯広から借りた楽器、衣装なども展示し、自由に触れられるようにした。1年生だけでなく、他学年や先生方にも興味をもってもらうことができた。1年生においては、授業を実施する際に「知ってる！廊下にあったやつだよ！」などと、興味関心やザンビアに対する親しみを一層引き上げる効果があった。(参照：90 ページ 教室前の展示)
学びの軌跡 (児童生徒の反応・感想文・作文・ノート等)	本時の板書より
授業者による自由記述	・この単元を通して、子どもたちはザンビアを大好きになってくれたと感じている。私とすれ違うたびに「ムリブワンジ！（こんにちは）」「ジコモ！（ありがとう）」と声をかけてくれる子がいたり、図書室で国旗や世界地図の絵本を借りてくる子がいたり、この学習で子どもたちの外国への興味・関心が高まったと実感している。世界には、まだまだ知らないことがたくさんあって、そこに生活している人達がいて、好きなものや食べ物があって・・・と知ることっておもしろい！もっと知りたい！行ってみたい！と子どもたちの視野が広がるきっかけとして、国際理解の第一歩を踏み出せたと思う。
次年度以降の取組予定	・今回の授業公開でいただいたアドバイスをもとに、教材をよりブラッシュアップさせたい。また他学年でも実施することでどのような反応が返ってくるのか試してみたい。 ・道徳科や学活のみならず、社会科や総合など、教科横断的に国際理解・国際協力のテーマを取り上げていきたい。 ・個人的に興味がある水分野について、今回は取り上げることができなかったもので、次年度以降に実施していきたい。

(教材：事前アンケート)

1 ねんせいアンケート

名まえ

☆アンケートにこたえてください！！

①すきないろは？

②すきなどうぶつは？

③すきなべんきょうは？

④すきなあそびは？

⑤すきなうたは？

⑥すきなアニメ（キャラクター）は？

⑦すきなことばは？

⑧しょうらいのゆめは？

(事前アンケートの結果)

1 ねんせいアンケート結果 (1 組)

- ①すきないろは？ 1 位：虹色、黒 5 票 2 位：青 4 票 3 位：水色、ピンク、赤、紫 3 票
- ②すきなどうぶつは？ 1 位：ねこ 8 票 2 位：モルモット 5 票 3 位：うさぎ 3 票 4 位：うし 2 票
- ③すきなべんぎょうは？ 1 位：体育 10 票 2 位：図工 8 票 3 位：音楽 5 票 4 位：算数 4 票
- ④すきなあそびは？
1 位：ゲーム 10 票 2 位：おにごっこ 7 票 3 位：お絵描き 3 票 4 位：ドッジボール、虫探し 2 票
- ⑤すきなうたは？ 1 位：ワカワカ 15 票 2 位：はいようこんで 3 票 3 位：校歌、アイドル 2 票
WAKAWAKA
- ⑥すきなアニメ (キャラクター) は？
1 位：ポケモン 6 票 2 位：ピクミン 3 票 3 位：マリオ、ドラゴンボール、はちわれ、カービィ、
マイクラ、フリーレン、クロミ 2 票
- ⑦すきなことばは？
1 位：ありがとう、大好き 11 票 2 位：一緒に遊ぼう 2 票 3 位：すき、おめでとう、ゆめ、頑張ってね、はいようこんで 1 票
- ⑧しょうらいのゆめは？
1 位：保育園の先生 4 票 2 位：警察官、野球選手 3 票 3 位：お花や、ユーチューバー 2 票

1 ねんせいアンケート結果 (2 組)

- ①すきないろは？ 1 位：青 8 票 2 位：虹色 7 票 3 位：黒 3 票 4 位：黄、ピンク 2 票
- ②すきなどうぶつは？ 1 位：モルモット、ねこ 6 票 2 位：ライオン、犬 4 票 3 位：ゾウ 2 票
- ③すきなべんぎょうは？ 1 位：図工 9 票 2 位：生活 5 票 3 位：書写 4 票 4 位：体育、音楽 3 票
- ④すきなあそびは？ 1 位：ゲーム 13 票 2 位：野球 3 票 3 位：お絵描き、かくれんぼ、ぬりえ 2 票
- ⑤すきなうたは？ 1 位：はいようこんで 8 票 2 位：ワカワカ 3 票 3 位：僕たちの木野東、ずっといっしょ 2 票
WAKAWAKA
- ⑥すきなアニメ (キャラクター) は？
1 位：ポケモン 7 票 2 位：ドラえもん 3 票 3 位：ワンピース、プリキュア、ヒ
ロアカ、おしのこのルビー 2 票
- ⑦すきなことばは？
1 位：ありがとう 14 票 2 位：大好き 6 票 3 位：手伝うよ、楽しいね、すごいねなど 1 票
- ⑧しょうらいのゆめは？
1 位：ケーキ屋さん 5 票 2 位：保育園の先生 3 票 3 位：絵描き、タカラトミー、警察官、野球選手 2 票

1 ねんせいアンケート結果（3組）

- ①すきないろは？ 1位：水色、紫6票 2位：黒5票 3位：緑、青、ミントグリーン2票
- ②すきなどうぶつは？ 1位：モルモット6票 2位：ライオン、ペンギン3票 3位：パンダ、アザラシ2票
- ③すきなべんきょうは？ 1位：体育11票 2位：図工5票 3位：国・算3票
- ④すきなあそびは？ 1位：おにごっこ5票 2位：おりがみ、雲梯、一輪車、かくれんぼ、ジャングルジム、ボール遊び2票
- ⑤すきなうたは？ 1位：ワカワカ、はいよろこんで5票 2位：僕たちの木野東
WAKAWAKA
4票 3位：青と夏、オレンジ、虹、怪獣の花唄、ウルトラマン他1票
- ⑥すきなアニメ（キャラクター）は？ 1位：ポケモン5票 2位：マリオ、ドラえもん、プリキュア、しんちゃん、くろみ、ワンピース、ぐでたま他1票
- ⑦すきなことばは？ 1位：ありがとう6票 2位：ともだち5票 3位：ごはん、一緒に遊ぼう2票
- ⑧しょうらいのゆめは？ 1位：学校の先生3票 2位：美容師、パティシエ、看護師、警察官2票

(教材：振り返りシート)

ほかのくにのひとたちと③

名まえ

「ランキングでくらべる ザンビアのおもしろだいはっけん！！」

ふりかえりシート

わ	★わかったこと ★できるようになったこと	・～がわかったよ。 ・～ができたよ。 ・～とおもったよ。 ・～をくふうしたよ。
さ	★さんこうになったこと ★じぶんのかんがえがふかまったこと	・～がいいとおもいました。
び	★ビジョン (みとおし・みらいぞう) ★これからにむけて	・つぎは～してみたい。 ・ぼく／わたしも～したい。 ・～をがんばりたい。

きょうのふりかえり



進行中 スライド

※Canva で作成

ランキングでくらべる！
ザンビアのおもしろ
だいはっけん!!



ザンビアのことばであいさつしてみよう！

ムリ ブワンジ！
(こんにちは！)



ぜんかいのふりかえりから

- ・ザンビアのあいさつがわかったよ。
- ・ザンビアのことがわかった。
- ・ザンビアと日本のちがいがわかったよ。
- ・もっとやりたい。
- ・つぎはちがうこともしりたい。
- ・ほかのものもみてみたい。

わさびの「び」を
かいたおともだちが
いっぱいいました！



きょうのかだいは...

**ザンビアのおともだちの
ことをもっとしよう！**



ザンビアでにんぎなたべもの



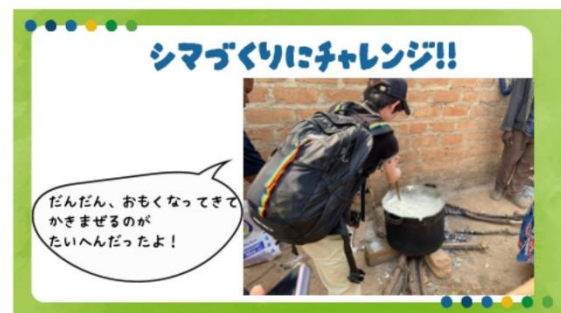
みんなは
なにがすすき？

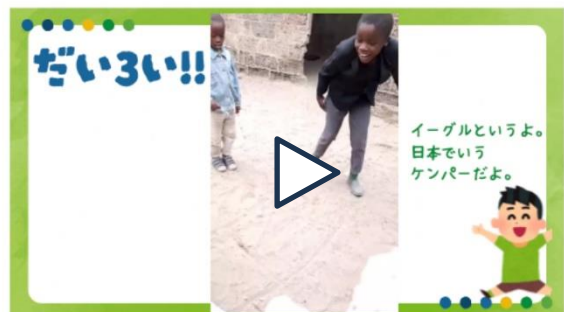
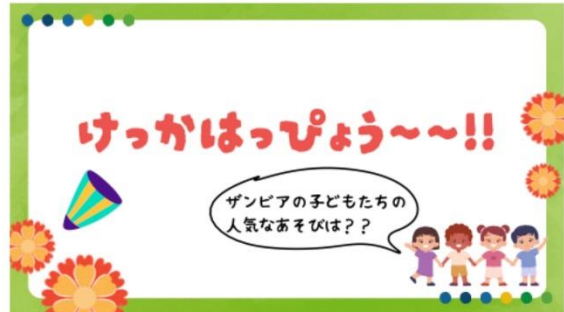
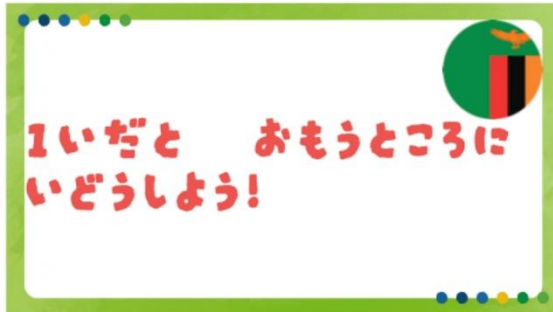


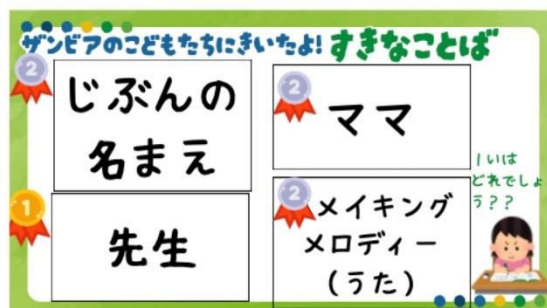
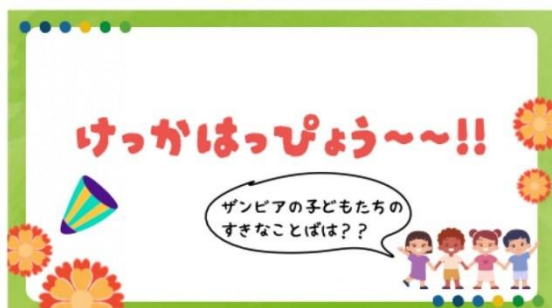
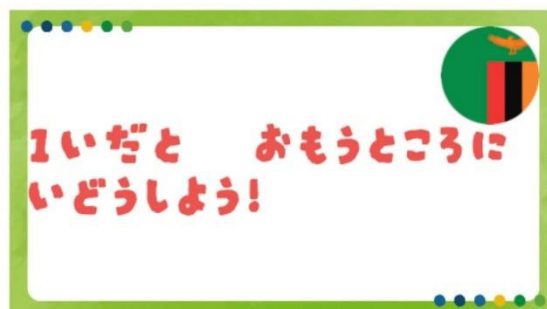
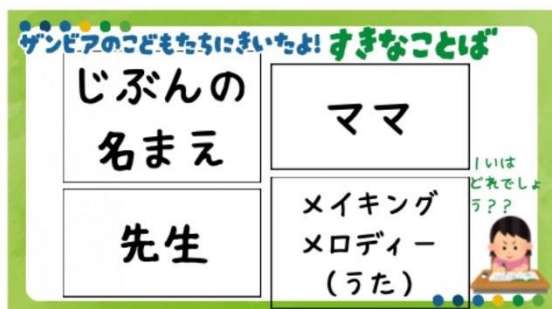
**じぶんが たべたいものは
どれかな？**

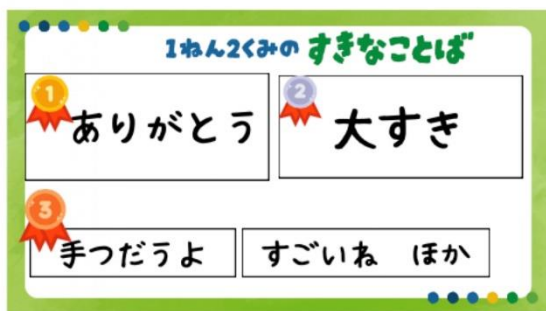


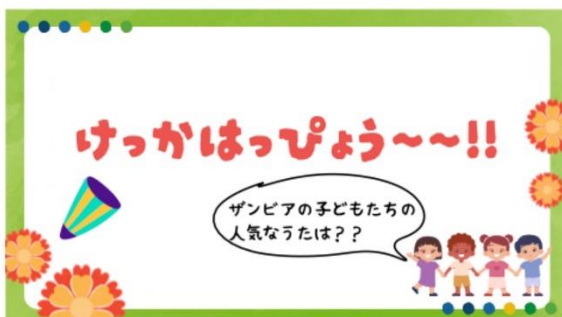
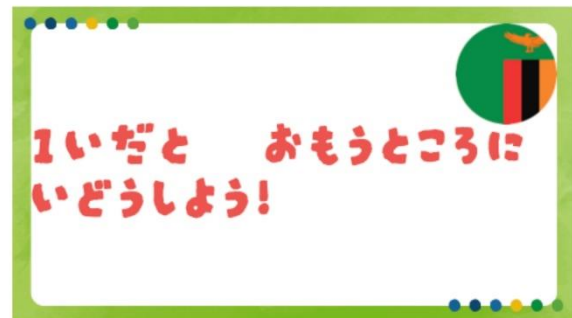












りゆうを まいてみたよ!

1

メイキング
メロディー

みんなでいっしょに
うたうのが、たのしい
からすぎだよ。
あさのかいでよく
うたっているよ。

リチャードくん

りゆうを まいてみたよ!

2

ワット ザ ロー
ド ハス ダー
ン
フォーミー
(かみさまが、わ
たしにしてくれた
こと)

ゴスペルソングで
かみさまにむけて
うたう、うただから
すぎだよ。
音もすぎだよ!

ハガイくん

りゆうを まいてみたよ!

2

チカンガウエ
(かなしい気分)

ダンスがすぎだからです。

音もすぎ。
このダンスは、
しあわせな気持ち
にさせてくれるよ。

ミドレットちゃん

1ねん2くみの すきなうた

1

はいようそで

2

WAKA WAKA

3

ぼくたちの
木野東小学校

すきなうた にほん(2くみ)

1

2

3

4

5

Baby Shark

1

はいようそで

2

WAKA WAKA

3

ぼくたちの
木野東小学校

**ぎょうのふりかえり
をしましょう!**

わ	★わかったこと	・～がわかったよ。 ・～ができたよ。 ・～とおもったよ。 ・～をくふうしたよ。
	★できるようになったこと	
さ	★さんこうになったこと	・～が～とおもいました。
	★じぶんのかんがえがふかまったこと	
び	★ビジョン (みとおし・みらいぞう)	・つぎは～してみたい。 ・ぼく／わたしも～したい。 ・～をがんばりたい。
	★これからむけて	



旅

の

思

い

出

わたしの一枚

タイトル： 様々な模様のチテンゲ



写真を撮った場所： ローカルマーケット

カラフルな色と模様の組み合わせが魅力的なザンビアの伝統的な布、チテンゲ（アフリカンプリント）。ザンビアの人々にとって、チテンゲは身近なものとして活用されている。訪れた様々な場所で、普段着や抱っこ紐、頭に巻くターバン、荷物を運ぶための風呂敷などに活用されていた。日本にはない多様な配色、模様はとても美しく引き込まれた。チテンゲの魅力にはまり、連れて行ってもらったローカルマーケットでたくさん購入した。伝統的な布を日常遣いに行っている様子もまた素敵だと感じた。日本も着物などに使われている和柄が一つの衣文化であるが、日本とはまた違うザンビア独特の衣文化に触れることができたのも貴重な経験となった。

購入したチテンゲは帰国後、アフリカ布縫製店にオーダーメイドで、いろいろ製作してもらった。世界に一つだけのチテンゲの小物たちを眺めてはザンビアの思い出に浸っている。またいつかアフリカを訪れたいと思いながら。

氏名： 杉村 萌

学校名： 音更町立木野東小学校